

八、總令與例(罷業團)

例、如ク取工等ハ工場側、対シ表面強硬ナル交渉ヲ持演為シ、下リタルニ
更ニ要領ヲ得サリシニ、在月十九日、如キハ午後四時二十分頃、改工代表西谷
徳藏外三十名ハ工場ヲ訪問シ責任者ニ會見ヲ申込シタルニ不在ノ故ヲ以テ全
標退去セシトスルニ際シ午後五時頃、街頭デモニ入ラントセルリ所轄署ノ警戒
ニ依リ事無キヲ得タルカ一方松岡等ノ裏面運動ハ着々奏效シ其ノ交渉才リ并
護士小川清俊一任シ其ノ解決条件、固シテハ極秘裡ニ事業主側ニ対シ内交
渉セシムルニ至レリ

九、組合令盟側

幹部加藤勤十石橋憲一等ハ常ニ工場ニ陣取り出勤者ノ警護ヲ就業員ノ裁判
ヲ指揮シ居タルカ本月十八日一部取工爭議團、激帰セルモノアルニ、鑑ミ工場
主側ニ對シ「強硬ナル態度ヲ持シ濫リニ改工代表者等ト會見セルカ如キニト
無キ採リ」献策スル處アリ一方復々連日ノ文書戦ニ加フルニ

十九日 荏原演舞舞場

二十日 大崎第一大崎館

ニ於テ其ノ時向批判系品川梨小所爭議代表演説會ヲ開催シ加藤勤十石川忠雄
望月潔治等出席シ總令盟ノ攻撃ニ主カク注キ兼不テ来ルハ「總選擧」ヲ見越シ

六、事業主側

日本大衆党々勢拡張、資マシムル處アリテ共ニ相討、氣勢ヲ揚ゲタリ

前述ノ如ク工場主側ハ直接罷業團ト交渉ヲ忌避シ正木虎藏(秀東京府土木課
長)ヲ調停者トシ在月十九日總令盟側小川并護士松岡等ト左記妥協案ヲ化製シ
タルカ工場側ハ爭議案を以テ来今一步調(就業者側)ニテ來ル組合令盟側ノ意欲シ
望シタル上二十日中ニ總令盟側ハ調停者トシテ約シ當日ハ終レリ

妥協案ノ要領

一、山口秀人、小林龍治ヲ解雇スルコト

二、解雇工ニ西谷徳藏外四名ノ対シテハ勸導手書ノ外一人分五百圓充テ支給スル
コト

三、果行事件ニ依リ警署中ノ被疑者ニシテ有罪ト決定セル改工ハ解雇スルコト

四、爭議團ハ全一封(五千圓)ヲ支給スルコト

五、今回ノ爭議ニ起因シ今後解雇者ヲ出サハルコト

四、交渉状況並解決

事業主側ヨリ妥協案ノ提示ヲ受ケタル組合令盟幹部加藤勤十、幹事會ヲ召集シ
協議ノ結果結果署名記妥協案ヲ賛意ヲ表シタルヨリ在々各部署ノ委員ヲ集メ其
ノ報告ト共ニ問題解決後ノ取上入場(總令盟側)ニ對シテ諒解ヲホメタル上事